

第4回全日本空手道団体形選手権大会 大会実施要項

1. 名 称 第4回全日本空手道団体形選手権大会
2. 主 催 公益財団法人全日本空手道連盟
3. 後 援 スポーツ庁、(公財) 日本スポーツ協会、(公財) 日本オリンピック委員会、
(公財) 日本武道館、日本武道協議会、千代田区、足立区、NHK
4. 日時・場所 予選：令和7年12月13日(土) 9時20分～12時00分(予定)
会場：東京武道館(東京都足立区綾瀬3-20-1)
8時15分～ 開場
9時20分～ 競技開始
11時50分～ 表彰式
決勝：令和7年12月14日(日) 15時00分～17時00分(予定)
会場：日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2-3)
12時30分～ 集合
13時30分～ 式典
15時00分～ 競技開始
16時50分～ 表彰式
5. 競技種目 男子・女子団体形競技
各地区協議会並びに競技団体より選出された代表チーム及び出場資格を満たすチームによる団体形競技
6. 競技規定 (公財) 全日本空手道連盟 空手競技規定で行う。
(1) 団体形競技
ア. 得点制によるトーナメント方式で行う。
イ. 3位決定戦は行わない。
ウ. 1・2回戦は全空連指定形リストより選定すること。(繰り返し演武可)
エ. 3回戦から準決勝戦までは1・2回戦で演武していない形で全空連競技形リストより選定すること。(繰り返し演武可)
オ. 決勝戦はこれまでに演武していない形を全空連競技形リストより選定すること。
カ. 決勝戦は分解も行う。
キ. 同点の場合は以下の手順により勝敗を決定する。なお、再演武の形は本戦で
使用した形以外の形とする。但し、再演武でを使用した形は上記ウ～オの条件
に従い本戦で使用できる。
 - 1) 採用された最低点の高い方のチーム
 - 2) 採用された最高点の高い方のチーム
 - 3) それでも同点の場合は新たな形の演武を行う。(再演武)

※決勝戦で再演武の場合、分解は行わない。

(2) 選手の服装について (別紙参照)

ア. 空手着は、(公財) 全日本空手道連盟競技規定に定めたものとする。

イ. 空手着の紐は必ず結ぶこと。

ウ. 赤・青帯は全空連で検定されたものを各自で用意すること。

(3) 監督の服装について

ア. ダークスーツ又はジャケット・ブレザーを着用すること。

イ. ワイシャツは白色とする。

ウ. 全空連指定ネクタイ (紺色) を着用すること。

エ. シューズは床を傷つけないものとし、派手な色合いは禁止とする。(サンダルは不可)

オ. アリーナ内ではウエストポーチやリュック類は身に着けないこと。

カ. 監督用 ID カードを携帯すること。(首からぶら下げる)

※全空連エンブレムの着用は不可とする。

※女性はスラックス又はスカートでもよく、ネクタイを着用しなくてもよい。

7. 出 場 枠

(1) 団体形競技 ※男子及び女子それぞれ最大40チーム程度とする。

ア. 各地区協議会、実業団よりそれぞれ男子及び女子代表チーム 各2チーム

イ. 学生連盟、高体連よりそれぞれ男子及び女子代表チーム 各8チーム

ウ. 男子及び女子の前年度優勝・準優勝チーム

エ. 上記以外に全空連は数チーム推薦できる

オ. フリーエントリー枠 (上記ア～エに該当しないチーム) を設ける。但し、過去の実績をもとに出場チームを決定する場合がある。

※上記オの場合、申込時に登録したチーム名が公式チーム名となる。但し、全日本選手権に相応しくないと判断された場合、変更をお願いする場合がある。

(2) 監督

各チーム1名とする。競技進行上、男女両チームの監督を兼任することはできない。(個人戦、団体組手の兼任は可)

8. 出場資格

下記項目をすべて満たしていること。

(1) 選手及び監督は、(公財) 全日本空手道連盟の会員であり、「JKF 会員マイページ」に登録していること。

(2) 選手及び監督は、全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。

ア. 日本国籍を有する者

イ. 日本国籍を有しない者は、日本永住許可の記入がある外国人登録済み証明書、または3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者

(3) 選手及び監督は、同一種目内で複数のチームを兼任することはできない。

(4) 選手は、令和7年度以内に満16歳の誕生日を迎え、全空連公認段位取得者であること。(少年段位は不可)

(5) 選手は、健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

(6) 監督は、全空連公認地区審判員以上の審判員資格と、(公財)日本スポーツ協会公認空手道コーチ3以上の資格の両方の有資格者であること。

※選手及び監督の所属を証明する書類(住民票又は在学・在勤証明書)並びに選手の健康状態を証明する書類(健康診断書等)については、当該団体会長又は議長が確認し、内容に相違ないことを証することとする。(全空連への提出不要)

9. 申し込み手続き 申込期間：令和7年11月18日(火)23時59分まで

【加盟団体選出代表チーム】

(1) 地区協議会、実業団、学生連盟、高体連の大会担当者が、申込フォームより登録する。

【前年度優勝・準優勝チーム、全空連推薦チーム】

(2) 各チーム代表者が、申込フォームより登録する。

【フリーエントリー枠チーム】

(3) 各チーム代表者が、申込フォームより登録する。

【留意事項】

ア. 出場資格、申込内容に不備があるとき、又は申込期限に遅れた場合は出場を認めない。

イ. 出場申し込み後の選手変更は、提出期限内であっても一切認めない。

ウ. 出場申し込み後、やむを得ずチームが試合に出られない事態が生じた場合は、棄権届に必要な事項を記入し、早急に届け出ること。

エ. 選手及び監督は担当者による申し込みと同時に大会出場に係る誓約内容に承諾したものとする。

【申込フォーム】 <https://forms.gle/cpsHD9NG1fuDQFoFA>

10. 大会出場費 (1) 大会出場費 1チームにつき 45,000円

(2) 大会出場費納入について

下記、指定口座へ振り込む。その際、加盟団体選出チームは各団体で取りまとめて振り込むこと。振込期限：令和7年11月18日(火)まで

【出場費振込先】

みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 2955286
ザイ) ゼンイホンカラテドウレンメイ

※各明細書を領収書の代わりとする。

※納入後の出場料は、出場辞退があった場合でも返金しない。

11. 旅費等の負担について

(1) 交通費・宿泊費ともに自己負担とする。宿泊先については各自手配すること。

12. 組み合わせ抽選について

(1) 抽選日：令和7年11月25日(火)

(2) 抽選場所：日本空手道会館 会議室

13. 安全管理

(1) 主催者において、参加選手全員に傷害保険を付保する。

(2) 出場選手が虚偽中に負傷した場合は、主催者において応急処置を施す。

(3) 選手は、必ず健康保険証を携行すること。

14. 表彰 (1) 男子及び女子団体形競技
優勝、準優勝、第3位(2チーム)
※入賞チームは必ず表彰式に参加すること。(第3位は予選日に表彰する)

15. 監督会議 オンライン会議 令和7年11月20日(木) 19時00分～

16. 配信について 全空連公式YouTubeチャンネル及びNHK EテレにてLIVE配信・放送予定
公式YouTube: 1回戦から準決勝戦まで配信、決勝戦は後日配信
NHK Eテレ放送: 決勝戦のみ放送

17. 肖像権について

本大会は大会の模様をインターネットによるライブ配信を予定しており、観戦できない関係者にもその案内を出すことを予定している。これらの事情から、肖像権の取り扱いについて下記の通りとする。

- (1) 公益財団法人全日本空手道連盟および関係機関が認めたライブ配信業者・報道機関等によって、撮影された映像や写真が中継・録画放映及びインターネットにより配信または二次利用されることがある。
- (2) インターネットのライブ配信等に際して、個人情報(氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。
- (3) 本大会参加申し込みにより、上記(1)(2)の取り扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。
- (4) 訂正などを希望される場合は、本人であることを確認したうえで、当連盟の定める書面の提出又は当連盟ホームページからのお問い合わせフォーム(<https://www.jkf.ne.jp/contactus>)により対応に応じる。

18. その他 (1) ゼッケン(シールタイプ)、IDカードは大会本部で作成し、大会当日に配布する。
(2) 当日欠席するチームが出た場合は、監督が選手受付場所に、棄権届を招集時間までに提出すること。

19. お問い合わせ (公財)全日本空手道連盟 企画業務課 砂川 雄飛 (y-sunakawa@jkf.jp)

●選手の服装について（別紙）

（１）胸マークについて

- ・選手の胸マークは、選出された団体の名称（地区協議会・実業団・学生連盟・高体連）、所属学校名、所属企業名、とし、下記規格のものを左胸に固く縫着する。
- ・フリーエントリー枠出場チームは申込時のチーム名を左胸に縫着する。

選出団体	胸マーク (必須) 縦 20 cm×横 10 cm		左表胸マークに応じた左腕マーク (任意) 縦 3 cm×横 10 cm
地区協議会	選 択	地区名（例：関東・九州）	都道府県名（例：東京・宮崎）
		都道府県名（例：東京・宮崎）	地区名（例：関東・九州）
実業団連盟	選 択	実業団	所属企業名（例：〇〇株式会社）
		所属企業名（例：〇〇株式会社）	実業団
学連	選 択	学連	所属学校名（例：〇〇大学）
		所属学校名（例：〇〇大学）	学連
高体連	選 択	高体連	都道府県名（例：東京・宮崎）
		所属学校名（例：〇〇高校）	高体連
全空連推薦		全空連推薦	なし

（２）両腕部マークについて

【右腕】

- ・選手は協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着できる。
- ・サイズは縦 3 cm×横 10 cm とし、競技規定に定められた範囲内に最大 4 件まで表示可能とする。
- ・本大会において、風俗営業関連、暴力団関係企業、団体等を協賛として露出することは認めない。
- ・協賛企業・団体の名称あるいはロゴマークを縫着する場合、事前に全空連から承認を受けること。

承認期間：令和 7 年 12 月 5 日(金)まで 【<https://forms.gle/nLfgf1nj8iKNBqGh9>】

※承認期間を過ぎたものについては縫着を認めない。

【左腕】

- ・全空連が指定する大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。
 - ・胸マークに所属先を表示する場合、左腕部に任意に選出団体名を表示できる。
- 文字は、楷書体・黒色・横書きとし、サイズは縦 3 cm×横 10 cm 以内とする。

例)

選出団体	胸マーク（必須）		左表胸マークに応じた左腕マーク (任意)
地区協議会	選 択	地区名（例：関東・九州）	都道府県名（例：東京・佐賀）
		都道府県名（例：東京・佐賀）	地区名（例：関東・九州）
実業団	選 択	実業団	所属企業名（例：〇〇株式会社）
		所属企業名（例：〇〇株式会社）	実業団
学生連盟	選 択	学連	所属学校名（例：〇〇大学）
		所属学校名（例：〇〇大学）	学連
高体連	選 択	高体連	所属学校名（例：〇〇高校）
		所属学校名（例：〇〇高校）	高体連
全空連推薦		全空連推薦	なし
フリー枠		申込時のチーム名	なし

(3) 製造業者商標ラベルについて

- ・製造業者がはじめから付けた織ラベル・商標だけは上着の裾表側、ズボンの表側(左右どちらか)、右胸、襟裏のみ可とし、それ以外のワッペン・刺繍等は一切認めない。

※各流派のオリジナルラベルは認める。

